Manulife
マニュライフ生命

ちょこっと通信

vol.29
October
2026

素朴なギモン 何が違うの？
モミジとカエデ

木々の葉が赤や黄色に色づき、美しい風景を見せてくれる秋の紅葉。その代表といえば「モミジ」でしょうか。いやいや紅葉といえば「カエデ」という方もいるでしょう。実はモミジもカエデもカエデ科に属し、植物学的には同じ系統なので明確に区別されていません。では、なぜ2つの呼び名が存在するのでしょうか。モミジの語源は、平安時代に紅花などの植物から出る染料を使って染め物をすることを“揉み出づ（もみいづ）”といい、その動詞「もみづ」から派生した名詞「もみぢ」が最終的に「もみじ」となり、草木が赤く色づく様子にも使われるようになったとのこと。一方、カエデは葉の形が蛙の手に似ていることから、かえるで→かえでと呼ばれるようになったといわれています。葉の形を比べてみるとわかります。カエデは葉の切れ込みが浅く、縁にギザギザ（鋸歯）がほとんどないのに対して、モミジは葉の根本近くまで深く切れ込みがあり、縁にギザギザが見られるのが特徴です。見頃を迎える時期にあわせて、一枚一枚葉の形にも注目しながら紅葉狩りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

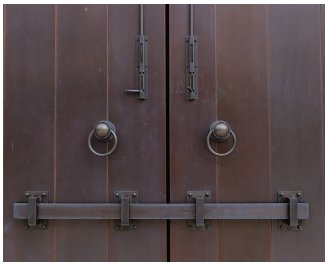


暮らしのAI活用法
散歩コースを考えてもらう



涼しくなり、出歩くにも気持ちがいい季節ですね。家の近所でも、観光地でも、AIにおすすめの散策コースを考えてもらうのはいかがでしょうか。出発地や目的、また歩く距離や時間などの希望を伝えれば、より自分好みのコースを提案してくれます。それを「地図アプリ」に連携してもらえば、実際に散策する時の強い味方に。いつもとは違うルートで新たな発見があるかもしれません。

なるほど！ 日本語トリビア
「敷居が高い」の本来の意味、知ってる？



「高級な店で入りにくい」といった場面で使われがちな「敷居が高い」。実は本来、「相手に不義理をしてしまい、その人の家に行きにくい」という意味の言葉。迷惑をかけたままになっているなど、気まずさや心苦しさが家の「敷居」を高く感じさせるのですね。使い方は時代と共に変化しますが、本来の意味を知ると、日本人が古くから大切にしてきた義理人情の機微が見えてきます。

本紙掲載記事の無断転載・複写を禁じます。 編集・制作：港北メディアサービス

マニュライフ生命保険株式会社

マニュライフ生命コールセンター
0120-063-730
受付時間9:00～17:00（土日祝・12/31～1/3は除く）

本社：〒163-1430 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
東京オペラシティタワー30階
公式ウェブサイト：www.manulife.co.jp

●担当は